

「粘り強く精進」決意

大垣西濃信金が内定式

大垣西濃信用金庫は1日、2026年春入庫予定の学生を集めた内定式を、大垣市万石の大垣フォーラムホテルで開いた。

入庫前から同期で助け合える関係を築いてもらおうと開催。内定した大学、短大の学生22人を前に、小川章理事長が「100周年の

小川章理事長(右手前)から内定証を受ける竹田快吏さん。大垣市万石、大垣フォーラムホテル



ただ中の記憶に残る内定。フレッシュな風を吹き込んでほしい」とあいさつ。岐阜協立大経営学部4年竹田快吏さん(22)「同市」に内定証を手渡した。

内定者は1人ずつ自己紹

介し、「資格の勉強を頑張りたい」「粘り強く精進する」などと意気込みを語った。竹田さんは「職員の親しみやすい人柄に引かれた。信頼される営業担当を目指したい」と夢を膨らませていた。懇親会もあり、交流を深めた。(小森直人)